

平成 30 年 2 月 8 日

お客さま各位

岡崎信用金庫

『第 4 回 大草尋常笑楽校おかしん分校』開校のご案内

標記につきまして、『第 4 回 大草尋常笑楽校おかしん分校』を下記の通り開校いたします。参加をご希望の方は、当金庫本店および各支店の窓口にお申し出ください。

記

講演内容

- 日時 平成 30 年 3 月 4 日（日） 13：00 ～ 16：00（開場 12：00）
- 会場 岡崎信用金庫 本部ビル 2 階大ホール（岡崎市菅生町字元菅 41 番地）
※駐車場には限りがございますので公共交通機関のご利用をお願い致します。
- 内容 詳細はチラシをご覧ください。
- 定員 350 名（先着順）
- 授業料 無料
- お申込 お近くの岡崎信用金庫本店・各支店窓口
- お問い合わせ 岡崎信用金庫 地域振興部 TEL：0564-25-7213
(受付時間 9:00～17:00／土・日・祝日を除く)

以上

イツツ笑タイム



ケン康な笑いを
笑いのアンダーランドで
ドググリ、いやドップリと

第4回

大草尋常笑楽校 おかしん分校



口上

「面白さ・楽しさ・ユーモアを生(ナマ)で味わってもらおう」との校長の思いで創立された大草尋常笑楽校が、今年三回幸田町民会館で開催されている。「入学試験なし、通知表なし、越境入学大歓迎」と呼びかけるチラシに応えるように、毎回、町外からの「越境入学者」を含め、多くの受講者(生徒)が集まります。「ナマの笑い」を届けたい、地域の人達が気楽に集まれる場を作りたいという杉浦校長の思いに岡崎信用金庫が共感し、平成二六年一〇月に「大草尋常笑楽校・おかしん分校」を開校しました。今回、第四回目を開催することになりました。笑って過ごすも一日、愚痴って過ごすも一日。ならばみんなで笑いましょう！

第3回の授業風景



平成30年3月4日(日)

午後1時から午後4時まで
(開場 午後0時)

岡崎信用金庫

本部ビル2階大ホール

岡崎市菅生町字元菅41番地

定員 350名 (申込先着順)

※ 定員となり次第、締め切らせていただきます。

授業料
無料



1時限目: 修身「ありがたいお話」……………杉浦ぜっ校長

2時限目: 社会「笑ってまちおこし」…堀 登志子(ホリトシコ)

3時限目: 講談「最年少プロ棋士 藤井聡太物語」……………旭堂 鱒林(キョクドウ リンリン)

～ラジオ体操と休憩～

4時限目: 国語「落語」……………微笑亭さん太(ホホエミテイ サンタ)

お問い合わせ ● 岡崎信用金庫 地域振興部 TEL0564-25-7213 受付時間/9:00~17:00(土・日・祝日を除く) FAX0564-25-2861

主催 ● 大草尋常笑楽校 共催 ● 岡崎信用金庫

第4回「大草尋常笑楽校・おかしん分校」参加申込書

支店扱い

▶ この申込書(1枚で2名まで申込可)をお近くの当金庫本支店の窓口にご提出、もしくは地域振興部にFAX(0564-25-2861)してください。

※ 定員となり次第、締め切らせていただきますのでお早めにお申込みください。

申込希望者様①

申込希望者様②

フリガナ住所	〒
フリガナ氏名	
電話番号	-

フリガナ住所	〒
フリガナ氏名	
電話番号	-

※ご記入いただいた個人情報は、当金庫の「個人情報の取扱いについて」に従って適切に取り扱います。詳しくは当金庫ホームページをご参照ください。

★会場のご案内★

- 駐車場に限りがあります。
公共交通機関をご利用ください。
- 名鉄東岡崎駅下車、北口より徒歩7分。
本部ビル西側玄関から入り、本部受付で
受付願います。



講師プロフィール

スギウラ コウジ 杉浦 康司 校長

生年月日 1949年生まれ
出身地 愛知県額田郡幸田町
経歴 1972年 大学卒業
大手自動車部品会社入社
2009年 同社定年退職とともに
同社“代表戸締り役”を退任
愛知県農業大学校
“白紙課程”短期コース修了
2012年 大草尋常笑楽校設立
同校の“ぜっ校長”に就任

趣味・道楽 ハガキ道
ひとり新聞発行(滑稽新聞)
英語の勉強(ギャルとの英語レッスン)
郵便局の風景印収集

所属 日本笑い学会会員
弥栄寿会(会社OB会)副会長
楽酒会会員

人生訓 人生面白おかしく ちよっと ち的に



ホリ トシコ 堀 登志子 先生

関西大学社会学部卒業。
2007年、LLP笑いプロジェクト設立。現代表。企業・団体向けに“笑い”を基軸としたセミナー等を展開。2010年からは個人を対象に「ユーモア実践道場」を開講。
2007年より池田市商業活性化施策「落語一店一席おたなKAWAI」の企画に商業活性化アドバイザーとして携わる。当運動はまちの活性化に寄与した活動として評価され、2009年度まちこころ大賞アイデア賞を受賞。現在は池田市テーマパーク構想のディレクター「七人の侍」の一人を勤める。
2014年2月より、経済産業省の依頼により、近畿地区商店街活性化を目的に商店街並びに商店主組織の訪問支援を実施。現在も日本のあちこちのまちを飛び回って笑顔をまいています。
日本笑い学会会員



キョクドウ リンリン 旭堂 鱗林 先生

1999年、名古屋を地盤とするタレントとしてデビュー。
2006年春、水谷ミミ(風鱗)から上方講師旭堂南鱗道場を紹介される。3年間講談道場に通り
2009年春、南鱗の鱗の字をもらって女流講談師古池鱗林をいただく。
2017年、なみはや講談協会に所属、旭堂鱗林となり、大阪・名古屋を行き来し、講談修行に励んでいる。
現在、天満天神繁昌亭 大須演芸場などに出演中
他、東海ラジオ、ラジオサンキュー(FM)にレギュラー出演中
名古屋市観光特命大使 愛西市観光大使 熱田区おしゃべり大使(広報大使)
白鳥庭園広報大使
経歴 幼稚園教諭とプライダルコーディネーター



ホホエミテイ サンタ 微笑亭さん太 先生

愛知大学法学部卒、大学在学中は落語研究会に所属し、卒業後、豊橋落語天狗連に参加。
2004年、春風亭小朝、笑福亭鶴瓶、立川志の輔、春風亭昇太、林家正蔵、柳家花緑からなる「六人の会」が主催する「第1回・全国落語台本コンクール」にて、自作「身投げ橋」が最優秀賞を獲得。
以来、プロの落語家に定期的に落語台本を提供する作家活動のかたわら、自らも年間200回に及ぶ高座に上がっている。
近年は、「悪質商法撃退落語」「振り込め詐欺撃退落語」「認知症落語」「納税推奨落語」「子育て応援落語」「中高年応援落語」「交通安全推奨落語」「商店街落語」「投票呼びかけ落語」など、時代・世相に呼応した創作落語を作って演じ、その啓発に一役買っている。

